

平成 30 年産大豆の放射性物質検査の結果について(第 3 報)

【要旨】

- 平成 30 年産大豆の放射性物質検査計画に基づき、8 検体について検査を実施した結果、いずれも**不検出**でした（詳細は下表のとおり）。
 - この結果を受けて、検査が終了した市町村の平成 30 年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となりました。
- 【参考】30 年産の大豆の検査は、市町村ごとに順次行います。

検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値（単位：Bq/kg）		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	花巻市	10 月 31 日	不検出 (<3.7)	不検出 (<3.9)	不検出 (<7.5)
2	二戸市	11 月 9 日	不検出 (<3.2)	不検出 (<3.7)	不検出 (<6.8)
3	滝沢市	11 月 8 日	不検出 (<3.9)	不検出 (<3.2)	不検出 (<7.0)
4	矢巾町	11 月 8 日	不検出 (<3.1)	不検出 (<3.0)	不検出 (<6.0)
5	住田町	11 月 6 日	不検出 (<2.4)	不検出 (<2.4)	不検出 (<4.8)
6	山田町	11 月 6 日	不検出 (<3.4)	不検出 (<3.3)	不検出 (<6.5)
7	軽米町	11 月 9 日	不検出 (<3.6)	不検出 (<3.5)	不検出 (<7.0)
8	洋野町	11 月 9 日	不検出 (<3.2)	不検出 (<3.2)	不検出 (<6.2)

（参考）食品衛生法上の基準値（一般食品）

放射性セシウム（Cs-134 と Cs-137 の計）：100Bq/kg

（注 1）「測定値」欄の（ ）内は検出限界値

（注 2）検査機関：（一財）東京顕微鏡院

（注 3）測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

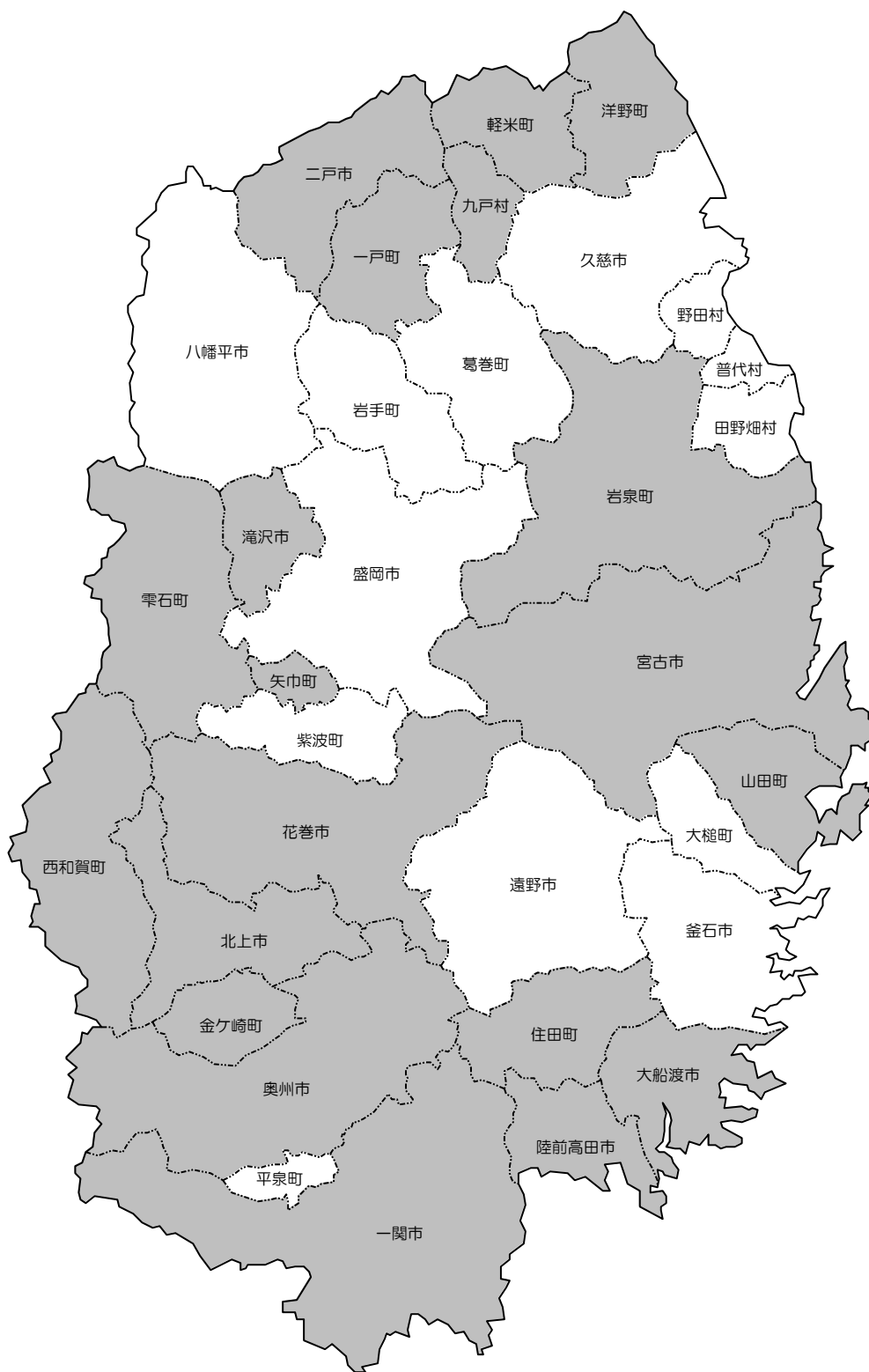
【参考】平成 30 年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となっている市町村

宮古市、花巻市、大船渡市、北上市、一関市、陸前高田市、二戸市、奥州市、滝沢市、雫石町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、住田町、山田町、岩泉町、軽米町、九戸村、洋野町、一戸町

担当：農産園芸課 水田農業担当 佐藤、齋藤

Tel 019-629-5705

【参考】平成 30 年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となっている市町村



平成 30 年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となっている市町村

宮古市、花巻市、大船渡市、北上市、一関市、陸前高田市、二戸市、奥州市、滝沢市、
雫石町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、住田町、山田町、岩泉町、軽米町、九戸村、
洋野町、一戸町